



セカンドスクールの利用のご案内

秋田県埋蔵文化財センター(あきた埋文)では、地域の貴重な文化財である遺跡や出土品などを学校教育の場で活用できるようにサポートしています。

- 本物の文化財に直接触れる！
- 教科書には出てこない地域の歴史を学べる！
- 昔の人の暮らしや知恵を体験できる！

当センターをご利用いただいた様子(活動例)と先生方からの感想をご紹介します。

まずは、お電話ください！
Tel: 0187-69-3331



展示室の見学

- ①多くの土器や石器に触れたり説明を聞いたりすることで秋田県の歴史について理解を深めます。
- ②企画展を見学し、今後の歴史学習への動機づけをねらいます。
自分たちで展示を見て回り、遺跡や出土品について調べたり記録したりできます。
- ③学校での授業を含めたこれまでの歴史学習をふり返し、興味のあることについて質問して疑問を解決します。



展示室見学の様子

◆先生方からの感想◆

- 秋田県の縄文時代や弥生時代、続縄文時代の話が教科書では知ることができない内容で驚きました。(北海道も!)衣食住について絵や図、実物のように復元したものでわかりやすく説明され、子どもたちは聞き入っていました。一つずつゆっくり見たい展示物が多かったのですが、私自身の時間設定が短かったため、子どもたちからの残念がるつぶやきが多く聞かれました。
- 実物を手にとったり、間近で見たりすることができて子どもたちは興味をもって学習することができました。興味をそそられるような問いかけや分かりやすい解説をしていただきありがとうございました。
- クイズ形式でお話くださり、子どもたちがノリよく学習できたと思います。子どもたちの興味をそそる展示物がたくさんあり、それらを分かりやすく説明していただき大変良かったと思います。見学後の質問タイムを5分くらいとっていただくことを事前にお願ひしていれば良かったと反省しています。

土器・石器体験

- ①縄文時代の衣食住について、写真資料などで簡単に学習(復習)します。
- ②本物の石器を手にとって観察し、その特徴などから、種類や用途を予想します。



石器を手にとり観察する体験

- ③具体的な使用例や解説などから、石器の名称や使い方を学習します。
 - ・実際に石器を使って紙を切ってみます。(時間に余裕がある場合)
- ④本物の縄文土器を手にとって、大きさや形、文様などを観察し、どんな使い方をしたか考えます。
- ⑤土器について解説を聞き、作り方や使い方を学習します。



縄目文様をつける体験

- ⑥縄文の文様をいろいろな道具を使い、実際に粘土の上に付けてみます。

◆先生方からの感想◆

- 縄文時代の秋田の様子や土器から分かることを詳しく、ていねいに教えていただき、さらに歴史に対する興味がわいた子どもたちが、多かったと思います。最近分かったことなども加えて分かりやすく教えていただきありがとうございました。なかなかできない体験をさせていただき子どもたちも喜んでいました。
- 土器やその時代について詳しく説明していただき、教科書や資料では分からないことを知ることができました。本物を触ったりもったりできたこともよかったと思います。

石器づくり体験

- ①土器・石器体験や展示見学をふり返り、石器の種類や使い方について復習します。
- ②石器づくりをすすめる手順と注意点を学習します。
- ③縄文時代と同じ石材、道具、方法で石器づくりに挑戦します。
- ④個別にアドバイスを受け、石材の大きさや形に合った石器を完成させます。
- ⑤石器づくりから、縄文時代の人々の苦勞や知恵について学習します。



石器づくり体験

◆先生方からの感想◆

- 石器作りの道具や安全対策の準備物がとても興味深かったです。本物の矢じりの大きさや形を思うと、縄文の人々の優れた技術や知恵にため息が出るばかりです。
- 石器づくりでは自分の思い通りに作ろうと真剣に取り組んでいた子どもたちでした。楽しかったと話しています。
- 最初の説明の仕方が分かりやすく、時間いっぱいケガなく活動することができました。途中のお手伝いのおかげで全員満足いく石器を完成させることができました。
- 石器づくりには子どもたちが集中して取り組む事ができた。石器を分別したり土器に触ったりする体験にもとても楽しく取り組んでいた。話もとても分かりやすく楽しかった。半日日程だったが、充実した学習内容で大変良かった。来年も見学したいと思う。
- 石器を削るのには力が要り、子ども（特に女子）には難しかったかもしれませんが、昔の人の工夫や努力も体験できたと思います。日程の調整などもしていただき助かりました。ありがとうございました。
- 石器づくり体験は、難しいと感じた児童が多かったようですが、時間内に納得のいくものが作れたようで満足していました。自分だけの石器を宝物のように大事にしているようです。当日は、丁寧な説明や対応をしてくださり、大変ありがとうございました。縄文時代に限らず、社会科に、より興味をもつ児童が増え意欲が高まったように感じます。
今後もこのような体験活動を積極的に取り入れていきたいと思っております。本当にありがとうございました。



★日程、交通手段などの都合がつかない場合は、学校に出前します！

出前授業(縄文編)

授業の展開例

	おもな学習活動	資料等
導入	○地域(学区)の遺跡を知る。	地図・写真 PCプレゼン
展開	○縄文時代の衣食住について出土品を手にしながら考える。 ・石器の用途 ・縄文土器の特徴 ・縄文人の服装を身に着ける	石器(実物) 土器(実物) 復元キット 住居模型 再現衣装
整理	○縄文人や縄文時代についてわかったことや疑問を発表する。	※質疑応答



石器(実物)に触れ用途を考える活動



土器(実物)を手にとり観察する体験



縄文時代の衣装を身に着ける体験

◆先生方からの感想◆

- 実物にふれることは、子どもたちにとってとても興味深いことでした。新年度が始まったばかりでしたが、対応していただいてありがたかったです。平成28年度末に申し込む際には年度末でも大丈夫か心配でしたが、「平成29年度の申込み」のおたよりをいただいてよかったです。
- 2学級の実施でしたので各45分間の枠内に収めようとしてしまいました。もう少し資料と触れる時間を保障すべきであったと反省しています。住居の模型も子どもたちには分かりやすかったようです。縄文人の食生活を中心にお話しいただき授業としてもまとまりができ良かったと思います。
- 地元の遺跡についてわかりやすく簡潔に説明していただいて、とても良かったです。石器や土器の実物に触って使い方を知ったり、縄文人の知恵を知ることができました。埋文の出前授業は年々レベルアップして、子どものハートをがっちりつかんでくれるので、その後歴史学習への興味関心を高めてくれありがたいです。知識・理解よりも興味・関心・体験を軸にしていただけのはとても良いです。来年もよろしくお願ひします。

出前授業(奈良・平安編)

授業の展開例

	おもな学習活動	資料等
導入	○柵木(払田柵跡)をもとに、古代の役所について学ぶ。	柵木・動画 PCプレゼン
展開	○平安時代の暮らしについて出土品を手にしながら考える。 (平安時代の食事) ・土師器(皿、鍋)、須恵器(壺) ・木製品(箸、曲げ物)	土器(実物) 箸・曲げ物 (実物)
整理	○秋田や東北地方における平安時代のできごとについて学び地域の歴史に思いをはせる。	地図・写真 年表



平安時代の役所(払田柵跡)の役割を考える

◆先生方からの感想◆

- 貴重な土器に直接触れたことが喜びとなり、一段と歴史学習に興味をもった子が増えたように思えます。また、プレゼン内容もここ東北にまつわるもので、社会科の教科書からは学べないよさがあり、見ごたえがありました。雄勝城の話もぐっと子どもたちの心をつかんだようです。ありがとうございました。初めての時代の教材づくりをしてくださったということでしたので、大変ありがたくおもいました。地元の資料を取り入れながら子どもたちに考えさせる場面もあり、小学校6年生にもわかりやすい内容でした。また、ぜひお願いいたします。

あきた埋文では、県北・県央・県南各地区の小・中学校、高等学校、特別支援学校からセカンドスクールの利用の申込をいただいています。また、縄文時代のほか、奈良・平安等の各時代と県内各地域の遺跡を関連させて授業を展開することも可能です。ご要望がありましたら、まずは電話でご相談ください。

Tel:0187-69-3331

Fax:0187-69-3330

あきた埋文 資料管理活用班